

News Release



総務部(広報担当)
大津市晴嵐二丁目7番1号 〒520-8639
Tel. 077(537)1702(直)

2011年2月21日

マレーシアで医薬用ガラスを生産へ

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市、社長 有岡雅行）は、マレーシアの100%子会社「ニッポン・エレクトリック・グラス・マレーシア Sdn. Bhd.」において、医薬用ガラスの生産を開始します。

同子会社内に新たに医薬用ガラス製造設備を新設し、2011年6月より、医薬容器やアンプル管、プレフィルドシリンジ（薬剤充填済み注射器）などに用いられる管ガラスの生産を開始する予定です。これにより、欧米に加え、医療需要の拡大が期待される中国やインドといった新興国など、海外市場への販売を強化してまいります。

本事業計画の概要は次のとおりです。

- ・ 主要設備： ガラス熔融炉および成形設備一式
- ・ 製品： 医薬用ガラス（医薬容器用、アンプル管用、プレフィルドシリンジ用など）
- ・ 事業規模： 年間売上 約20億円（2012年度目標）
- ・ 投資金額： 約20億円

当社は、藤沢事業場（神奈川県藤沢市）において医薬用ガラスを生産し、国内向けに販売を行うとともに海外市場にも販路を拡げてまいりました。今般、マレーシアに新設備を設け、供給能力の増強を図ることにより、欧米市場や新興国市場の需要拡大に対応してまいります。

以上

※ 本件に関するお問い合わせ先

日本電気硝子株式会社 総務部：原田、千坂 TEL 077-537-1702

《ご参考》

ニッポン・エレクトリック・グラス・マレーシア Sdn. Bhd.（2011年2月現在）

- ・ 所在地： マレーシア セランゴール州
- ・ 設立： 1991年
- ・ 資本金： 12億リンギット
- ・ 出資比率： 日本電気硝子100%
- ・ 代表者： 阿久根 孝男（マネージング ディレクター）
- ・ 主要品目： ガラスファイバ、ブラウン管用ガラス